



検査前の問診は スムーズな検査進行と正確な診断に役立ちます！

当院のFDG-PET検査では2種類の問診をお願いしています。

- ・ 前日問診2枚：自宅で記入
 - ・ 当日問診1枚：検査室に来室してから記入
- 合計3枚



記入するものが多く、「面倒だな～」「病院で以前にも問診票を書いたのにまたか？」
「この質問がこの検査に関係あるの？」と思っている方もおられると思います。しかし、
PET検査の問診でお伺いしている内容は、検査のために必要な情報となります。分かる範
囲でご記入していただきますようお願いします。

例えば

絶食時間：FDG-PET検査では絶食時間が画像に大きく影響します。絶食時間中に糖分
を含んだ水分を飲まれた場合も正しく評価できないことがあります。

最近のワクチン

接種の有無：ワクチン接種後は、免疫反応により、リンパ節が腫れていたり、
脾臓へのお薬の取り込みが多くなったりします。情報がないと診断
を誤ることがあります。

痛みなどの有無：痛みの情報があると、診断の参考となるばかりではなく、待機時間
や撮像時の体位の工夫や、必要があれば鎮痛剤の服用のタイミング
などの相談も事前に行いやすくなります。

閉所恐怖症の有無：筒の中に入る検査は閉所恐怖症の方にはつらい検査だと考えていま
す。事前にお伺いしておくことで、声かけのタイミングやナース
コールの使用についての相談、撮像の工夫などを行います。

問診票の記載内容を確認して、医師はPET画像を正しく評価するための手がかりとし、
看護師や診療放射線技師は一人一人の患者さんに必要な看護対応や苦痛を減らした適切
な撮像方法を選択しています。

<前日問診>

<当日問診>

ご協力を
お願いします。



豆知識

エレンタールやエンシュアなどの 経口栄養剤にご注意！！

経口栄養剤には多くの糖分が含まれています。
薬剤と同様に医師から処方されている場合でも
“薬剤”とは異なり、“食事”と同様扱いです。
FDG-PET検査前の絶食時には飲まないようご
注意ください。



エレンタール



エンシュア



ラコール

